

「材料発注の工程、製作要領書の工程」で講義

東構塾

東京鉄構 野弘毅・元那須ストラクチャー工業協同組合の青年経営者委員会 (幹事長 青野塾長) 松田 一朗・松田鋼業社長) が主催する若手経営者・技術者育成プロジェクト、

「東構塾」(塾長 青野弘毅) 野弘毅・元那須ストラクチャー工業(第7期第2回)の第7期第2回が8日、東京・中央区の東構協会議室で開催された。

青野塾長は、「第7期は建築鉄骨製作の工程内で起こり得る不具合の予防、是正をテーマに講義する。具体的には製作工程で実際に起こった不具合と起こるかもしれない不具合の再発防止を工程ごとに考えていく」とガイダンスの内容と今後の日程を説明。

講義では「材料発注の工程、製作要領書の工程」について解説した。JASS6 に記載されている鋼材(建築用鋼材)の説明のほか、材料発注の際、①使用する材料の市中在庫の有無▽ロールチャンス②指定材料がそろえられない時の処置▽変更願③追加変更が生じたときの処置▽契約事項の変更)——などポイントを強調。また、製作要領書では適用図書・準拠規準類や社内承認、特記仕様の記載などの注点を説明した。

05年5月に初めて開講し、第7期目を迎えた東構塾は、今期は募集定員を上回る入塾があったことから塾生を分けて、奇数月と偶数月にそれぞれ開催することになった。経営者や幹部社員のほか、工事、製造、品質管理など若手の実務担当者も多く参加している。



第7期第2回「東構塾」を開催